

## 令和5年市長と語る！ふれあいミーティング

会場：東吾野地区行政センター

日時：令和5年5月26日（金）午後7時～

### 《会場での主なご意見等》

#### 【ご意見①】

奥武蔵小学校でPTA会長をしている。奥武蔵小学校の話をさせていただく。奥武蔵小学校の児童数は現在79名。来週の6月3日に運動会があり、その運動会に向けて子どもたちは一生懸命に頑張っている。小学校で広報誌を年3回発行しており、第1号が出来上がったので見ていただければ学校の様子が良く分かると思う。また、5月に地域の方へ回覧するので、地域の方も広報誌を通じて小学校の様子を見ていただければと思う。

奥武蔵小学校も開校5年目になり、5周年記念行事を開催することになっている。PTAとしても、保護者の方、学校の先生、ここにいる地域の皆様方と一緒に子どもたちが明るく、楽しく、元気よく過ごしてほしいということで活動しているので、今後ともよろしくお願ひしたい。

最後に、先日、吾野地区行政センターで開催されたふれあいミーティングで、私の娘が旧吾野小学校にある校舎の時計の電池が切れていて、電池を換えて欲しいと市長にお願いをした。旧吾野小学校の時計は、旧吾野小学校がスクールバスのバス停になっていて、小学生らがそこに集まり、スクールバスが来る間、時計を見ながら子どもたちなりに時間を調整している。時計の電池が切れてしまっていたが、すぐに電池を換えていただき、娘も喜んでいて、本当に感謝している。飯能市の市政運営について、できること、できないこと、簡単なこと、難しいこと、色々あるかと思うが、市民の皆様が安心して暮らせるように、本当に難しいこととは思いますが、これからも頑張っけていただきたいと思います。よろしくお願ひしたい。

#### 【回答】

力強い応援のお言葉をいただきました。ありがとうございます。

時計の関係、ありがとうございます。すぐできることは、すぐにやるというのが私の方針です。当然、時間のかかることもありますのでご理解いただければと思います。

#### 【ご意見②】

国道299号線の騒音問題について、昨年も発言させていただいた。昨年のふれあいミーティングにおいて、市長から爆音走行がうるさい時には110番通報していただきたいとのことだった。お陰様で地域の方々が110番通報をしてくれるようになった。しかし、爆音走行が続いている。これに対する抜本的対策を一緒に考えないか。去年のふれあいミーティングでは、3つの提案をした。その3つの提案の1つ目でも2つ目でもやってみないか。国道299号線の爆音走行する人は法律があっても守らない。その点をよく考えて、抑止力を持たないとダメだと思う。先週この地域の草刈りがあり、1時間ほどだったが、秩父方面からバイクが次々に来る。私は草刈りの合間にその走行の様子をビデオに録り、埼玉県環境政策課にお見せした。

また、去年10月に、国道299号線の爆音走行のビデオを持って、埼玉県警察本部まで行き、状況をお話した。警察側は「ひどい状態ですね」と。翌日から覆面パトカーや白バイが来て、一時は静けさが戻ったが、元に戻っている。抜本的改善をするた

めには、騒音オービスの対策について近隣市と連携して県へ話を出して行ってほしい。

**【回答】**

昨年もご提言、ご意見をいただいたことは承知しております。

この問題に対して、一緒にやるというのは理想的なことです。行政だけでは無理がある案件であると考えます。行政だけでいいのかということに大いに疑問を感じます。警察がどこまで対応いただけるのか。一つは国道299号の走り方を見ますと、そういった爆音走行はコンビニエンスストア等に集結し秩父方面へ向かい、吾野トンネルを出たところでUターンをして、行ったり来たりするということが非常に多いと聞きます。警察の方も承知をしており、そこで、Uターンを禁止する処置を検討していると聞いております。そういった状況を踏まえ対策を考えられればと思います。